



二酸化炭素濃度計

取扱説明書

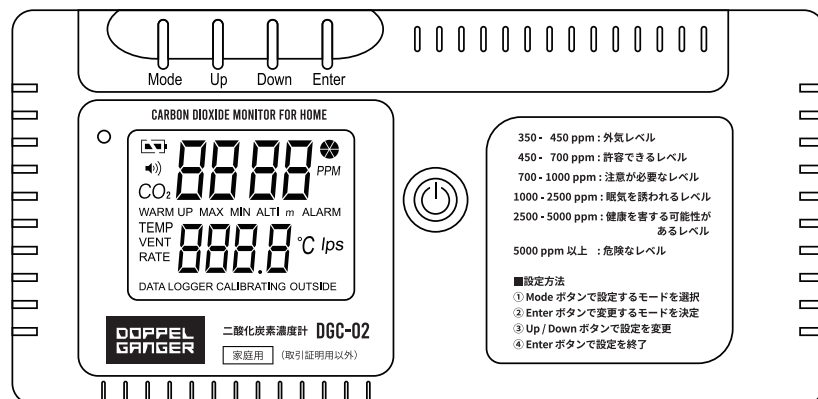
DGC-02

■取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product. This product is designed and manufactured for use in Japan only.
We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.
The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.
The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.



ご使用になる前に

- 「警告」を守らない場合、死亡や重傷に結びつく恐れがあります。
- 「注意」を守らない場合、軽傷または財産などの損害に結びつく恐れがあります。
- 組み立て前に、全てのパーツが揃っているか、各部品に不具合がないかご確認ください。
- 梱包用の袋は、乳幼児や小さなお子様にとって窒息の危険が伴います。開封後は速やかに処分してください。



警告 死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品を絶対に分解、改造、修理しないでください。火災や感電の恐れがあります。また、製品保証の対象外になります。
- ACアダプターは必ず付属のものを使用してください。
- 付属のACアダプターは、家庭用電源（AC100V）以外で絶対に使用しないでください。異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因になります。
- ACアダプターのケーブルやプラグを傷つけたり破損させたりしないでください。ねじったり、何かではさんだり、加工したり、熱器具に近づけたり、束ねたり、引っばったり、重いものを乗せたり、無理に曲げたりしないでください。また、コンセントから抜く際に、ケーブルを引っばらないでください。傷んだまま使用すると、感電やショート、火災などの原因になります。
- 濡れた手で製品に触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品は防水仕様ではありません。本製品およびACアダプタを濡らさないでください。また、浴室や洗面所、台所など水を使う場所、湿気の多い場所では使用しないでください。火災や故障の原因になります。

※本製品での測定値、またそれを利用した結果を当社が保証するものではありません。

家庭用 (取引証明用以外) ※本製品は取引証明用にご利用いただけません。

⚠ 注意

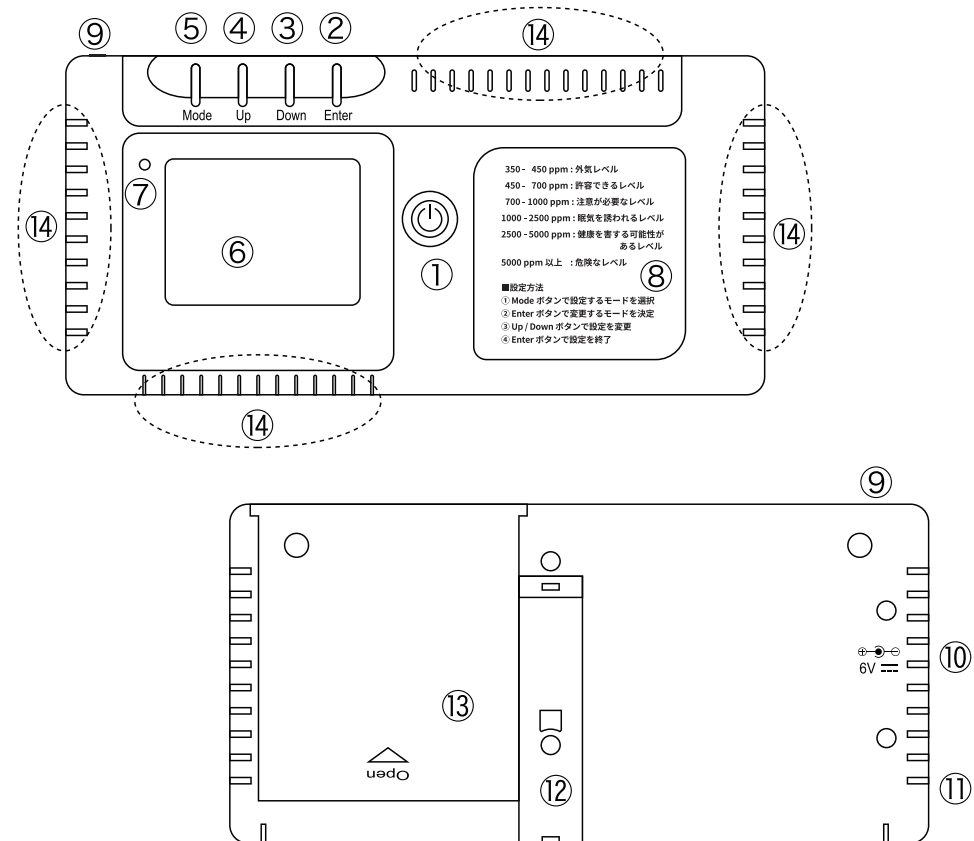
傷を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品に破損や異常がみられる場合は、すぐに使用を中止してください。
- 本製品は水平な場所に置き、振動する場所では使用しないでください。故障の原因になります。また落下により怪我の原因となります。
- 本製品が記録したデータを、ケーブルや記録媒体を用いて外部に出力することはできません。
- 本製品での測定値、またそれを利用した研究や結果を当社が保証するものではありません。
- 本製品は、二酸化炭素濃度の危機管理や、人や動物の健康管理、生命維持、またその他医療関連施設での使用は意図していません。
- 本製品の周囲には十分なスペースを確保してください。換気が悪くなると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になります。
- ACアダプターのプラグ付近に、ホコリが溜まらないようにご注意ください。火災の原因になります。
- 本製品を次のような場所で使用、設置、保管しないでください。
 - ・直射日光が当たる場所
 - ・高温になる場所
 - ・急激な温度変化のある場所（結露しそうな場所）
 - ・静電気の発生する場所
 - ・磁気や電磁波が発生する装置、ものが近くにある場所
 - ・ホコリが多い場所

メンテナンス・廃棄方法

- 本製品を長時間使用しないとき、お手入れするときは、乾電池およびACアダプターを取り外してください。故障や漏電、感電の原因になります。
- 廃棄の際は各地方自治体の指示に従ってください。

各部の名称・操作手順



- ①電源ボタン ②Enter ボタン ③Down ボタン ④Up ボタン ⑤Mode ボタン
⑥液晶ディスプレイ ⑦警告 LED ⑧説明ラベル ⑨ガス注入口 ⑩AC アダプター差
込口 ⑪RJ45 ソケット (使用不可) ⑫スタンド ⑬電池ボックス ⑭吸気口
※⑭の吸気口は覆わないようにご注意ください。吸気口を覆うと正確な測定ができません。

■操作手順

まずは単三乾電池 4 本を本体裏面の⑬電池ボックスに挿入、または付属の AC アダプターを⑩アダプター差込口に差し込みます。次に①電源ボタンを押し、電源を入れます。約 15 秒で本機は起動し、約 60 秒で安定測定できる状態となります。
※ウォームアップ中は⑤Mode ボタンは動作しません。

■温度計、及びベンチレートについて

通常モードで④ Up、③ Down ボタンを押すと、ディスプレイ下段の表示が、温度・ベンチレートの表示に変わります。

※ベンチレートはどの程度の空気が入れ換えられているかを表す換気率の目安値で、CO2 濃度測定値、及び外気の CO2 濃度設定などから算出されています。

■各モード設定

⑤ Mode ボタンを押すと下記の順番で設定するモードがゆっくりと点滅表示されます。

🔊) → ALTI → ALARM → OUTSIDE → CALI → DATA LOGGER → MAX MIN → rcFS

② Enter ボタンを押して、設定変更するモードを決定します。次に④ Up/③ Down ボタンを押して設定を変更し、最後に② Enter ボタンを押して終了します。

各設定は以下のとおりです。

● 🔊) (警告音 ON/OFF) : 後述のアラームモードで設定した値を超えた時に、警告音を鳴らすかどうかを設定します。

【設定を変更する方法】

🔊) のマークが点滅している状態で② Enter ボタンを押すと、ON または OFF が表示されます。④ Up/③ Down ボタンを押すと ON/OFF が切り替わり、いずれかが選択された状態で② Enter ボタンを再び押すと、選択終了されます。

● ALTI (高度設定) : 高度誤差を補正するために測定値の高度を設定します。

※100m 単位で 0 ~ 9,900m に設定が可能です。

● ALARM (警告音設定) : 警告音が ON になっている状態で、ここで設定した値を超えた場合、警告音が鳴り、同時に⑦警告 LED が点灯します。400 ~ 3,000ppm の間で設定が可能です。

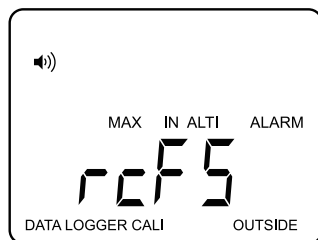
● OUTSIDE (外気の CO2 濃度設定) : 外気の平均的な CO2 濃度を設定する。ベンチレートの算出に使用されます。

※初期設定は 400ppm です。

● CALI (キャリブレーション調整) : CO2 濃度の測定値を調整できます。まず⑤ Mode ボタンで CALI を選択し、② Enter で決定します。次に④ Up/③ Down ボタンで CO2 濃度表示値を変更します。次に⑤ Mode ボタンを 10 秒間以上押し続けると、“CALIBRATING”が画面下に点滅し、約 5 分で“PASS”と表示されキャリブレーションが完了します。“FAIL”と表示された場合はもう一度最初からやり直してください。最後に② Enter ボタンを押して終了です。

● DATA LOGGER (測定値のログ表示) : 過去 24 時間に記録された測定値を 30 分刻みで表示することができます。

※小さい番号ほど新しい測定値となります。



● MAX MIN (最大 / 最小値表示) : 測定開始からの最大値、最小値を確認できます。

⑤ Mode ボタンで MAX MIN を選択し、② Enter ボタンで決定すると画面下段に最大値、最小値が交互に表示されます。表示中に④ Up/③ Down ボタンを押すと、画面には CLr と表示され、表示されている時に② Enter を押すと、最大値、最小値がクリアされます。

● rcFS (リセット) : 工場出荷時の状態に設定をリセットします。

トラブルシューティング

■表示される二酸化炭素濃度が異常に高い場合

狭い空間では、すぐに値が上昇する場合があります。また、本製品を手を持つなどした場合、ご自身の呼吸を感知して値が急上昇する場合があります。一旦濃度が上昇すると、本体内部に二酸化炭素が残り、なかなか値の下がらない場合があります。このような場合は、エアポンプなどで⑨ガス注入口からゆっくりと空気を送り込むことで、内部をリフレッシュすることが可能です。

■エラー表示について

● Err3 温度が 0℃未満、または 50℃を超えた場合に表示されます。※本製品は 0 ~ 50℃の範囲でご利用、保管ください。温度センサーが故障した場合にも表示されます。

● Err5 電磁干渉や不正な操作により、内部 ROM に異常が生じた場合にこのエラーが表示されます。

このエラーが表示された場合は、一旦乾電池、AC アダプターを取り外し、3 分以上放置した後に再度電源を入れてください。

※上記操作でエラー表示が消えない場合は修理が必要です。

● Err6 測定されたデータにエラーが生じた場合に表示されます。このエラーが表示された場合は、一旦乾電池、AC アダプターを取り外し、3 分以上放置した後に再度電源を入れてください。

※上記操作でエラー表示が消えない場合は修理が必要です。

※このエラーは主に電磁干渉を受けた場合に発生します。電子レンジの近くや高圧線の下などでは機器が正常に動作しない場合があります。このような場所ではご利用、保管しないでください。

